



## 対馬で初めて発見された中世の集落跡

おおいしぼる

## 「大石原遺跡」

大石原遺跡（上県町佐護）は、島内最大の平野を流れる佐護川の中流域に所在する12～13世紀ごろの遺跡です。1995年の発掘調査の結果、地面に穴を掘って柱を立てる掘立柱建物の跡が計10棟確認され、その構造や規模から小屋とやや大きな倉庫、あるいは住居が建ち並んでいたと考えられています。

遺跡からは、中国や朝鮮半島から輸入された陶磁器が大量に出土し、中でも高麗青磁の出土量が、同時期の県内の遺跡と比べて格段に多いことが分かりました。中国製は碗や皿、坏といった供膳具(\*)がほとんどを占めていますが、朝鮮製は壺や甕といった貯蔵具の方が多く確認されています。一方、国産土器は供膳具の他に調理・煮焚具が中心を占めていますが、量は多くありません。

この割合を比較すると、輸入陶磁器が80%以上を占め、国産の焼き物は20%に満たないという結果が出ています。これは一般的な中世の領主関連遺跡と似た特徴であり、遺跡が所在する字名が「屋敷畑」であることも含めて考えると、当時貴重だった輸入陶磁を大量に所持する有力者が、暮らしていたのではないかと推測することができます。彼らは、目的や好みによって、供膳具は中国製の陶磁器、貯蔵具は朝鮮製の陶器、調理・煮焚具は国産土器というように使い分けていたのかもしれませんが。\*供膳具…お供え物用の器のこと



大石原遺跡から出土した陶磁器（対馬博物館に展示中）

次回は、朝鮮半島との文化交流を示す「塔の首遺跡」についてご紹介します。

## あんによん！韓国語

問い合わせ  
文化交流課 ☎0920(53)6111

## 韓国の三伏（さんぷく）

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介します。

みなさん、こんにちは！もうすっかり暑くなりましたね。韓国には7月から8月にかけて「복날（伏日）」という、日本でいう「土用の丑の日」のような日が3回あり、초복（初伏）、중복（中伏）、말복（末伏）に分けられています。

その日は夏バテで失った気力・体力を取り戻すために食べるべきものがあります。それはなんと鶏肉と小豆！鶏肉の料理の中では主に「삼계탕（鶏の水炊き）」を食べます。遠い昔から夏の暑さを乗り越えるために鶏肉や「팥죽（小豆粥）」を食べて気力・体力を取り戻したという習慣が今でも続いているわけです。

ちなみに食べ物を食べるという韓国語は下の表に示してあるように“~를(을) 먹다”といいますが「夏バテする」を韓国では「더위를 먹다」といい、ここでも「먹다」を使いますので是非覚えていてください！



対馬市国際交流員  
アン・ソミン  
安 昭 玟

닭 단	삼계탕 サムゲタン	팥죽 パッチュク	더위 トウィ
鶏（鶏肉）	鶏の水炊き	小豆粥	夏バテ
~를(을) 먹다 → ( ~ をたべる)			



問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

今回は、SDGs研究員 おびかね やすお **帯金 康夫** 隊員の活動（洪水対策と工学教育）を紹介します。

東京から対馬に移住して1年10か月になります。航空工学の博士ですが、専門は無人飛行機、ドローン、水文計算、湖沼環境解析、環境リモートセンシング、工学教育など多岐にわたっています。対馬では洪水対策と工学教育を研究しています。

昨年取り組みを行った洪水対策は、防災の研究として卯麦川の滞水池の有効性の評価を行い、対馬の河川のように短い川では上流部に滞水池を設置すると洪水の被害を大きく削減できることがわかりました。気象変動に伴い、今後、更に大きな台風が発生する可能性が高いことから、土地の流動的な運用で減災する研究も今年は進めています。

工学教育は、昨年6月から活動の一環としてグローバル大学で“モノづくりゼミ”を始めました。ゼミは2年コースで初年度は基礎を学び、翌年度は製品の開発をするプログラムです。ゼミ受講生などから要望を伺い、椿油製造機など約20種類の課題を試作しました。今年は企業化するために課題を絞り込んで椿油プロジェクト、雨量計測プロジェクトなど複数のプロジェクトを計画しています。

他にも“モノづくり”の課題があります。“モノづくり”で対馬を盛り上げたい方や工学の基礎を学びたい方との出会いを期待しています。



## たすけあい通信

Vol.56

問い合わせ

対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432

対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

### 「宮谷さわやかクラブ」を紹介します

宮谷さわやかクラブは、高齢者が気軽に参加できる居場所をつくるため、代表者の方を中心に、地区役員の方々と話し合いを重ね、令和3年7月に発足しました。月に1～2回の頻度で開催しており、開催日はその都度、話し合いで決められています。

ゲームをするときにはいつもお互いに声をかけあい終始和やかな雰囲気、茶話会の時間は「みんなと一緒にだとも美味しく感じるね」と話されている方もおられました。一人一人の声かけが温かく、遅れて来られた方に対しても「待ってたよ」と声をかけるなど皆さんが楽しい雰囲気づくりを心がけているようです。

代表者の方は「会って話すということが心身の健康のためにも大事なことだと思うので、まずはこのクラブが地域のひとつの居場所として定着してくれたら嬉しい」と話されていました。この思いが一人でも多くの方に届くことを期待します。

第2層生活支援コーディネーター 梅野



「俳句」を使った脳のトレーニングに挑戦しました



「輪なげ」は声援つきで盛り上がります♪

## 国民年金の加入方法について

国民年金は、誰もが加入する公的年金制度です。

基本的に日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入する義務があります。

会社を退職され、農業者、自営業者、学生、フリーター、無職などになった場合には、第1号被保険者への変更の手続きが必要となります。

また、第2号被保険者（厚生年金被保険者）に扶養されていた配偶者は、第3号被保険者から第1号被保険者への切り替え手続きが必要となりますので、お早めにお手続きをお願いします。

どちらの手続きも、年金事務所または市役所国民年金担当窓口で受け付けています。お気軽におたずねください。

なお、失業などにより保険料を納付することが経済的に困難である方は、失業した証明（雇用保険被保険者離職票など）を持参のうえ、併せてご相談ください。

### 長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 7月20日(水) 13:30～17:00  
ところ 美津島行政サービスセンター別館会議室
- と き 7月21日(木) 9:00～16:00  
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 7月15日(金)まで  
★予約先 ☎095(861)1387

## 要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ  
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322  
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

### 「初回特別価格!」の健康食品や化粧品などのネット広告 ～1回の購入のつもりが、実は「定期購入」だった!!～



ネット広告による定期購入のトラブルが増えています。契約する前の確認が必要です!

#### 【消費者へのアドバイス】

- ①商品を購入する際には、商品の価格や効果ばかりではなく、販売サイトで定期購入が条件となっていないか、定期購入が条件となっている場合、継続期間・回数が定められているか、支払う総額はいくらかなどの契約内容をしっかり確認しましょう。スマートフォンは、画面が小さいため、注意が必要です。販売サイトや申し込みの最終確認画面を印刷したり、スクリーンショットを撮るなど、契約内容を記録しておきましょう。
- ②通信販売では、クーリング・オフ制度はなく、広告に表示された返品特約に従うことになります。事業者がいつでも解約が可能としている場合でも「次回商品発送の〇日前までの申し出が必要」と、解約にあたって条件が定められていることが多く、注意が必要です。
- ③消費者が事業者にも電話をしても繋がらず、問い合わせや解約の申し出ができないケースが多くみられます。事業者によっては、電話がつながりやすい曜日や時間帯をホームページ上で案内している場合もあります。事業者に連絡した証拠として、電話、Mail、Faxなどの記録を残しておきましょう。

商品の使用によって体調を崩してしまった時は、すぐに商品の使用を中止し、それでも状態が改善しない場合は速やかに医師の診断を受けましょう。商品が手元にある場合は、医師の診断を受ける際に持参しましょう。困った時は、一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。








# みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ  
SDGs推進室  
☎0920(53)6111

令和4年度は、みんなでSDGsに取り組む仕組みづくり・人づくりを重点的に推進します

対馬市では「誰一人取り残されることなく」いつまでも安心安全に対馬に暮らし続けられるよう、SDGsの視点から捉えた対馬の将来像、方向性、行動や仕組みなどを示す「SDGsアクションプラン」を6月末に策定します。同プランに基づいて、本年度は以下の施策に重点的に取り組む予定です。

重点施策	施策の概要
<b>SDGs推進の仕組みづくり</b>  <b>17</b> パートナースhipで目標を達成しよう 	①SDGsに関心を持つ方々が気軽に集い、対話を楽しみながら学び合い、みんなでアクションに移せるよう「SDGsカフェ」を設けます。(8月以降、毎月1回開催予定)
	②SDGsに関心を持つ方々、団体、島内外の企業、関係行政機関、大学研究機関などとの交流とマッチングを促すために「SDGs推進プラットフォーム」を形成します。
	③SDGsにすでに取り組んでいる、あるいはこれから取り組もうとしている方々、団体、学校、企業などをSDGsパートナーとして登録する「SDGsパートナー登録制度」を設けます。パートナーシップを築いた上で各主体のアクションの後押しを行います。
	④SDGsの取り組みを加速化させるため「SDGs推進職員」を全庁的に配置します。SDGs推進職員がSDGsの重点アクションなどに関しプロジェクトチームを組み、それぞれの業務の効率性や同時解決性も高めます。
<b>SDGs推進を担う人づくり</b>	⑤SDGsの担い手づくりのため、学校教育でのSDGs教育支援や対馬グローバル大学の運営に取り組めます。

## 図書Navi

つしま図書館  
☎0920(52)3900

### 7月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

図書館の本を予約できるのはご存じですか？

人気作・話題作を借りたいけど貸出中でなかなか借りられないときなどにおススメです。図書館カードがあればいつでも予約可能です。詳しくは職員までお尋ねください。

新刊



一般書

心音 東京の星、上海の月  
(KADOKAWA)

石田 衣良/著

声優を目指す若者たちが通う専門学校へ上海から「特別な声」を持つ一人の少女がやってきた。若者たちのきらめき、葛藤、挫折、そして「秘密」。個性的な面々が織りなす青春ストーリーです。

新刊



児童書

部下ができたなら身につけたい人を伸ばす技術  
(コスミック出版)

平田 裕之/著

部下や後輩ができたけどどうしていいかわからない人、部下や後輩と一緒に自分も成長したい人へおススメの一冊。コミュニケーションを軸に「人を伸ばす」考え方やスキルを詳しく紹介します。

新刊



児童書

なまけていません。  
(パイ インターナショナル)

大塚 健太/作  
柴田 ケイコ/絵

ナマケモノくんは木の上で寝てばかり。ラジオ体操にもピクニックにも掃除にも参加しないから「なまけもの」といわれるけれど、決してなまけていないわけではありません。それには深い理由が…。

新刊



ふしぎな図書館と魔王グライモン  
(講談社)

廣嶋 玲子/作  
江口 夏実/絵

『世界の名作』が魔王の手によってめちゃくちゃにされてしまった。物語をもとに戻すため、本好きなら誰もがあこがれる名作の世界へ飛び込んで、物語から盗まれたキーワードを探し出そう！